

令和元年度幹部・中堅・新入団員訓練を実施 消防団員234人が参加

館山市消防団

館山市消防団は5月12日（日）に館山市営市民運動場において、令和元年度幹部・中堅・新入団員訓練を実施しました。訓練は、館山消防署職員を教官に迎え、消防団員として活動するにあたっての必要な心身の訓練と、規律ある団体行動を適応させるもので、団幹部の指導の下、毎年開催しています。幹部・中堅・新入団員に分かれておよそ3時間にわたり、整列や、機械器具の操作要領（ホースの取り扱い等）、経験年数に応じた訓練に取り組みました。昨年度発足の女性消防部は普通救命の訓練を行いました。訓練最後には、安房支部消防操法大会出場部によるポンプ車操法が披露されました。



平成30年度恵那市消防本部小隊警防技術 発表会の実施について

恵那市消防本部

平成31年2月18日、19日の2日間にわたり警防技術発表会を実施しました。

本発表会は、迅速・確実な火災戦闘及び救出活動、消防戦術に必要な知識・技術の習得を図ることを目的とし、各消防署から1隊5名で編成された消防隊7隊が、耐火造2階建て共同住宅から出火し逃げ遅れが複数名あるとの想定で訓練成果を発表しました。

今後も訓練を重ね、警防活動技術の向上を図っていきます。



消防通信

望

楼

ぼうろう

「令和元年度自主防災訓練指導員養成講習会」 を開催

柏原羽曳野藤井寺消防組合

柏羽藤組合消防団協議会主催で地域住民自主防災訓練の指導員養成として「令和元年度自主防災訓練指導員養成講習」を5月26日（日）柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部で開催しました。講習内容は、煙霧体験、初期消火、AED取扱い、応急手当、応急担架作成及び負傷者搬送訓練を実施し、柏原市消防団、羽曳野市消防団及び藤井寺市消防団の団員合計103名が受講し、自主防災訓練の指導員となるため熱心に取り組み、講習終了後受講された団員には修了証が配布されました。



令和元年度水難救助訓練を実施

高梁市消防本部

高梁市消防本部では、令和元年6月3日（月）、4日（火）の両日、管内を流れる1級河川の高梁川にて水難救助訓練を実施しました。本訓練は毎年行っているものですが、平成30年7月に発生した西日本豪雨災害時に冠水域、浸水域で救助活動した経験と反省から訓練強化の必要性を痛感したなかでの実施となりました。本年度は救命ボート操船訓練に例年よりも時間を充てるとともに、急流救助要領や救命ボート救出訓練等を行い、有事に備えました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】